

<事業名> ドライブインシアター豊岡 2022

団体名	豊岡映画センター
所在地	豊岡市
代表者名	伊木 翔

事業内容	日時	令和4年10月15日		
	場所	奥神鍋スキー場第5駐車場		
内容	ドライブインシアター豊岡2022			
地域	豊岡市			
事業の効果	<p>(1) 団体（組織）内の効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回手伝ってくれたスタッフとの交流の場になったこと。様々なバックボーンやスキルを持った人たちで、お互いに交流・情報交換をしていた。 ・屋外上映の可能性と現実。室内上映には足を運ばない年齢層の来場に、屋外上映だからこそその成果を感じた。一方で、助成金や協賛金無しでの実施は難しいことも分かった。団体内では、その両方の点から今後の映画上映のあり方を考える大きなきっかけにつながった。 <p>(2) 地域への波及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・但馬地域の様々なお店（4店）に出店を依頼し、但馬の魅力を食からも体験してもらった。 ・スキー場の冬以外での活用で、但馬地域に貢献できたこと。 			
事業経過	月 日	実施内容	場 所	参加人数
	8月23日	会場担当者との打ち合わせ兼下見	奥神鍋スキー場第5駐車場	3人
	10月3日	会場の再下見	奥神鍋スキー場第5駐車場	3人
	10月11日	足場業者との打ち合わせ兼下見	奥神鍋スキー場第5駐車場	4人
	10月15日	ドライブインシアター当日	奥神鍋スキー場第5駐車場	自動車20台 (7人)
	10月16日	足場解体の同席	奥神鍋スキー場第5駐車場	4人
協働の相手	<ul style="list-style-type: none"> ・会場レンタルの「奥神鍋スキー場」 ・出店者の4店 ・機材レンタル「豊岡劇場」 			

今後の課題等

(1) 団体（組織）活動を継続するための工夫等

- ・本年度から、豊岡映画センターが中心となり、但馬地域の様々な場所で定期的な映画上映会を実施していく。主には、2022年春から地域おこし協力隊として豊岡市に移住した杉本悠が専属スタッフとして活動し、様々な但馬地域の団体や個人の方々とコラボすることで、広がりのある公益性の高い映画上映会を実施していく。ドライブインシアター事業以外にも、様々な場所で映画上映会を実施していく。
- ・資金面では、映画の入場収入を自己資金としてプールし、上映活動資金としていく。長期的には、サポーター制度などを設けて、持続性のある団体運営を目指していく。

(2) 地域活動を拡大していくための工夫等

- ・小さな子どもを抱えた保護者から「豊岡で、映画を親子で鑑賞できるとは思わなかった」という声をいくつかいただいた。映画に限らず、文化芸術への一律化された鑑賞方法だけでは、住民の生活様式とのギャップが広がる一方になる。行政・企業・市民活動が、個々でやったり、時に協力し合ったりして、文化芸術の多様な接し方を創造していく必要がある。そのことが、但馬の地域活動の拡大や更なる参加促進につながる。



4年10月15日 会場の様子



4年10月15日 会場の様子



4年10月15日 会場の様子



4年10月15日 会場の様子